

## 2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名[ 宝達志水町立樋川小学校 ] 担当教諭名[ 尾崎 久美子 ] ( 6年1組 18名 )

交流相手国[ フランス ]

海外学校名[ Collège La Fontaine des Près ] 担当教諭名[ Delphine Cayte ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	世界に目を向けて 自己紹介ビデオを作ろう	25
	外国語活動	自己紹介をしよう 自己紹介カードを書こう	2
	国語	今、私は ぼくは	2

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	魅力あるフランス・日本の宝
絵に込めたメッセージ	フランス・日本の宝(文化や世界遺産、伝統あるもの、それぞれの国のよさ、建造物など)が相手に伝わるように描いた。それぞれの建造物や遺産をお互いに知り、理解し合い、双方の国への関心が深まるように願いを込めて描いた。そして、ずっとこの宝を守り、これからの世界が平和であってほしいと願う。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通のテーマで調べ学習を進めたことで、自国や相手国の色々な文化・宝(大事にしているもの・自慢できること)等を理解するだけでなく、誇りに思えた。</li> <li>・一枚の大型壁画制作を通して、協力する楽しさや喜び、協働する大切さを感じた。さらに、相手の気持ちを理解し相手を思いやる態度が養われ、アートマイルをする前よりも、クラスの仲が深まった。</li> <li>・アートマイルの取り組みをきっかけに、親子で原爆ドームを訪問し、実際に見たり聞いたりしたことをクラスの友達に話してくれ、平和の大切さを切に感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・途中、相手校との交流が少なく、あまりパソコンでやり取りできなかった。</li> <li>・当初作成したスケジュール通りに計画的にできないところがあった。</li> <li>・相手校や交流相手に質問をしたくても、うまく英語での質問ができなかった。</li> </ul>

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の人とは違うと思っていたけど、考え方や好きなものなどは同じなのだと分かった。そして、外国の人のイメージが変わり、交流すれば、誰とでも仲良くなるのが分かった。</li> <li>・みんなで協働しないと、よいものできないと分かった。そして、協力の楽しさや、いろいろな国と協力することの大切さを知った。</li> <li>・外国への関心が深まった。そして、お互いを思い合う大切さは世界共通じであることから他の国のこともしっかり考え、もっとよい世界にしたいと思えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度の取り組み途中に、フランスの同時多発テロ事件が起こり、相手のことがとても心配になった。それと同時に、本プロジェクトを通して、一人でも多くの児童が、平和の心の種をまき、将来、世界平和へとつながることをより一層強く願うようになった。</li> <li>・友達からもらったものを嬉しそうに眺めたり、ビデオレターで交流相手を一生懸命探す姿から、ペアを作り1対1で行う交流は、お互いの絆を深め、より相手を思いやる心の育成につながると感じた。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	7月 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語での自己紹介のしかたを考える。</li> <li>・タブレット端末を用いたビデオ作成の講習会を受けた後、ペアでのビデオレターを作製する。</li> </ul>	英語での自己紹介が伝わるようにと、夏休みに一生懸命練習した。相手に英語が伝わるか不安そうだった。また、自分のことをもっと知ってもらおうと工夫しながら自己紹介ビデオを作成した。	外国語2 総合2
テーマ学習	9月 ～ 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本の世界遺産」について、各自テーマを決め調べる。</li> <li>・調べたものを、発表用ソフトを使って、相手によさが伝わるようにまとめる。</li> </ul>	日本にもまだまだ自分たちが知らないことが多いことに驚き、新たな発見をした。そして、知らなかったことを知る楽しさを感じていた。クラス内で発表し合うことで、日本には世界に誇れる様々なものがあることを知り、それらを誇りに思うようになった。	総合12
構図決定	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が調べたテーマを絵で表した。それぞれが表現したものを合わせて、一枚の絵とつながるように全員で工夫した。</li> <li>・相手の意見も取り入れながら、構図を決定することができた。</li> </ul>	一人一人の思いを大事にしつつも、共通のテーマである「魅力ある双方の宝」がより伝わる構図にするにはどうしたらよいか考えていた。双方で納得しよりよいものになるようにと、相手の考えも尋ね、図案に取り入れた。	総合3
壁画制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁画実行委員が中心となりながら、全員でキャンバスに下書き、色塗りを行った。</li> </ul>	相手に喜んでもらえ、日本の魅力ある宝が伝わるようにと丁寧に色塗りをした。誰もが、助け合い協力し合う大切さを、彩色作業を通して感じていた。	総合6
鑑賞・振り返り	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品とともに記念撮影を行う。</li> <li>・ビデオレターで喜びのメッセージを伝える。</li> <li>・卒業式に合わせて、廊下に掲示する。アートマイルで学んだことを、全校にスピーチで伝えた。</li> <li>・卒業式謝恩会で、保護者の方にフランスのお菓子を紹介し、みんなでいただく。</li> </ul>	パートナーがつけてくれた一枚の絵を見て、児童は感動し、しばらくの間ずっと眺めていた。相手がしてくれたように、自分たちも生の声でありがとうえを伝えたいと、フランス語で「ありがとう」と言ったショートムービーを送った。自分たちの思いが伝わるように、効果的な写真を選びながら、スピーチ練習を行った。	総合2 国語2

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	自分たちの国について一人一人テーマをもって調べ学習を行うことで、自国の文化や伝統、建造物など、多くのことを知ることができた。「日本の宝は？」と聞かれたら、すぐに、答えられるようになった。
異文化の理解	A	4	日本との共通点や相違点を理解できた。相手校から送られてきた壁画に描かれたものの説明で、より詳しく分かることができた。また、フランスの人達の生活や身近に食べている物も分かった。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	英語が前より読めるようになった。積極的に質問をしたり好きなことなどを伝えたりしていくと、共感できるものがあると知れた。冬休みに、郵送代をお手伝いで集めるため、保護者へ自分から説明し、家族と約束などを決めた。アートマイルを通して学んだことが伝わるように、スピーチの内容や資料の提示の仕方等を考えて、全校に説明できた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	共通テーマのもと、自分の調べたいことを詳しく調べ、クラスやフランスの友達に伝わるように、発表用ソフトで写真や言葉を工夫しながらまとめることができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	5	1対1でペアを作り交流を深めた。どうすれば相手が喜ぶかを考えて、カードを作ったり、メールを送ったりした。質問をしたら答えてくれとても喜んでいて、相手の好きなものやことなどを知ることができ、絆が深まり、特別な関係ができたように感じている。制作活動では、失敗しても、フォローし合え、相手を思いやる体験からクラスの友達とより仲良くなることができた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	5	4部に役割を分担し作業を進めることで、主体的にかつ責任をもって活動ができた。よりよい絵になるように話し合い活動を大切にすることで、相手を思いやる心が育ち、失敗しても助け合うことができた。完成した作品が手元に届くと、文化や国が違っても、心は通じ合えることが分かり、共にやり遂げたという達成感はとても大きかった。
学習を追究する意欲	B	4	テーマについて調べたり発表を聞いたりする中で、疑問をもち、さらに詳しく調べたいことを追究できた。他の国への関心も高めていた。アートマイルでのビデオレターやフォーラムで相手と交流する時、英語がよく分からなかったので、英語の勉強の必要性を感じていた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	A	5	調べ学習から壁画制作まで、テーマを決めて活動を進めることで、自分の描きたいことを選び、それをもとにみんなで一枚の絵になるように考えて表すことができた。日本の宝を伝えるには、どのような位置でどのように描けばよいか考えながら、全員の絵を合わせて日本側を完成させた。
作品を鑑賞する力	A	5	絵を見ただけで、相手が伝えたいことが伝わってきた。フランスにはどんな物があるか、また、日本とどんなところが違うか等考えながら、興味をもって鑑賞することができた。フランス側の絵の描き方のよさや工夫点を見つけることができた。完成した一枚の絵をじっくり見て、ものすごく感動し、みんなでやり遂げた達成感を味わうことができた。